

# 会議議事録

記録者 近藤 響英

	部長	課長	課長補佐	主査・係長	グループ員
供 覧					
件 名	令和5年度第1回龍ヶ崎市外郭団体連絡調整会議				
年 月 日	令和5年5月19日（金）				
時 間	午後1時30分～午後3時00分				
場 所	龍ヶ崎市役所 5階第1委員会室				
出席者	<p>【外郭団体連絡調整会議委員】</p> <p>【会長】 岡田総合政策部長      【副会長】 大貫総務部長</p> <p>【財政課】 富塚課長              【人事行政課】 高阿田課長補佐</p> <p>【企画課】 岡野課長              【文化・生涯学習課】 清水課長補佐</p> <p>【福祉総務課】 藤ヶ崎課長      【農業政策課】 原田課長補佐</p> <p>【事務局】 企画課：田中課長補佐，記録者</p>				
内 容	<p>議 題</p> <p>1 外郭団体の経営戦略プラン等に係る進行管理について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくり・文化財団（経営戦略プラン）     企画課所管分</li> <li>    文化・生涯学習課所管分</li> <li>    農業政策課所管分</li> <li>・社会福祉協議会（経営推進プラン）</li> <li>・シルバー人材センター（中長期計画）</li> </ul> <p>2 その他（事務局）     今後の課題及び検討事項について情報共有</p>				
要措置事項					
情報公開	公 開	非公開（一部非公開を含む）とする理由	(龍ヶ崎市情報公開条例第9条 号該当)		
		公開が可能となる時期（可能な範囲で記入）	年 月 日		

内容

1 外郭団体の経営戦略プラン等に係る進行管理について

まちづくり・文化財団（企画課所管分）：企画課より説明

【主な意見等】

- ・令和5年度の18ページにある「職員1人あたり平均時間外勤務55時間以内」という目標に根拠はあるのか。  
→現在の経営戦略プラン作成時である平成29年度の時間外実績は1人あたり62時間であり、プラン期間中、職員1人あたり7時間の削減を目指すという記載がある。ただし、「7時間」という根拠に関しては不明である。
- ・平均時間外勤務時間について、令和4年度の実績が28時間であるのは新型コロナウイルスの影響か。  
→新型コロナウイルスを理由にイベントの中止等によるものであると考える。

まちづくり・文化財団（文化・生涯学習課所管分）：文化・生涯学習課より説明

【主な意見等】

- ・5ページのアンケートについて、全ての事業・イベントに対しては実施できていないのか。  
→新型コロナウイルスの影響もあり、アンケートがとれた事業とそうでない事業がある。
- ・3ページのライブ配信の検討について、実施できる見込みがあるのか。  
→設備を整えるための予算が獲得できれば実施可能と考えている。

まちづくり・文化財団（農業政策課所管分）：農業政策課より説明

【主な意見等】

- ・14ページのサイクリングロード案について、牛久沼へと繋げることは検討しているのか。  
→いまのところ検討していない。距離等を加味しての3案としている。

社会福祉協議会（経営推進プラン）：福祉総務課より説明

【主な意見等】

- ・福祉の店ひまわりについて、現在森林公園のPark-PFIを実施しているため、なくなってしまうのか。  
→5月に撤去する予定だが、ひまわり園の利用者の実習の場であったことから、今後の展開については今年度検討していく。
- ・3ページに記載のある、総合企画委員会等審議会の構成員について、いわゆる外部人材を登用し第三者としての評価をいただいているのか。  
→理事会のメンバーが中心となっていることから、職員ではなく、関係団体から選出された方々に審議いただいている。
- ・災害ボランティアセンターに関して、令和5年度の実施予定を確認したい。  
→令和5年度は運営訓練を実施する予定。その他、龍ヶ崎市と社会福祉協議会の災害協定の締結や地域の防災訓練、各団体と顔合わせの機会の創出も予定している。
- ・災害協定の内容及び、他自治体でも実施しているのか確認したい。  
→物資支援等を想定。また、他自治体でも実施している。

シルバー人材センター（中長期計画）：福祉総務課より説明

【主な意見等】

- ・女性会員数と就業機会の割合はどのくらいか。  
→令和3年度の事業報告によると、  
会員数 474名 内 男性 335名 女性 139名  
就業の割合 男性 229名 68.4% 女性 100名 71.9% となっている。
  
- ・家事等の生活支援について、どのくらい実績があるのか。  
→まだ具体的な数値はでていない。
  
- ・インボイス制度についての対応はしているのか。  
→確認のうえ、必要に応じ予算措置を実施する。

2 その他

事務局（企画課）より今後の課題及び検討事項について情報共有・協力依頼

- ・今年度企画課を中心に外郭団体の今後を見据えた在り方の検討を実施
- ・各プランの満了に伴う新たな計画の策定の推進  
（まちづくり・文化財団、シルバー人材センター）
- ・給与に関する処遇改善の検討  
（嘱託員の勤勉手当、人事院勧告による給与改定に伴う遡及処理 等）